

水稲育苗ハウスの 保険に加入しませんか

3月から5月は水稲育苗ハウスの被覆期間です。

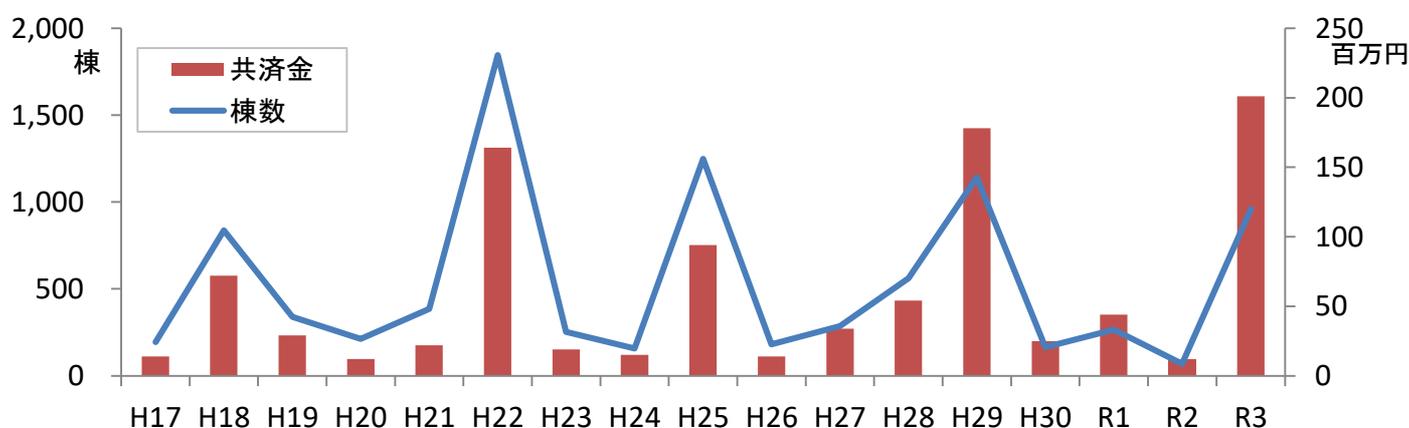


「春は台風が来ないから被害の心配は無いよ」
 「2ヶ月しか使っていないから保険は要らないよ」

とっていませんか？

実は毎年、春先の強風や季節外れの大雪で被害が発生しています。

3月～5月における被害棟数・支払共済金(全道 過去17年)



水稲育苗期間中の3～5月でも、毎年全道で数百棟規模の被害が発生しており、特に3～4年に1度は1,000棟を超える大災害となっています。

「春は被害の心配は無い」は当てはまりません。



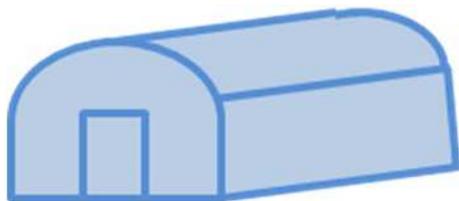
て言っても、掛金高くて
 補償もたいしたことないんでしょ？

いいえ、1棟約2,000円/年で加入できます！
 また、築10年以上経過したハウスでも、
新価の40%まで補償します！



詳細は裏面へ

この棟を例にすると、負担額と補償額は以下の通りです。

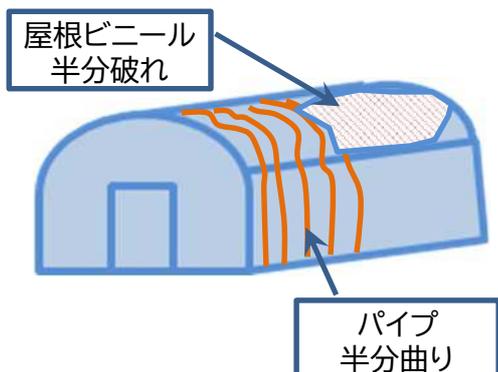


【ハウスの例】
 ビニール:PO 0.1mm(新品 パッカー)
 大きさ:330㎡(100坪)
 被覆期間:3か月 未被覆期間9か月

ハウスの 築年数	共済金額(全損した際の補償額)			加入時の 負担額
	パイプ	ビニール	合計	
築10年以上	481,000円	161,000円	642,000円	2,310円
新築	963,000円		1,124,000円	3,820円

- ※1 新築の場合、補償額が高い分掛金等も高くなります。
 (1年ごとに4%ずつ減価償却し、築10年以降は新価の40%となります)
 ※2 負担額(掛金と賦課金)は組合によって異なります。詳細は最寄りのNOSAIにお尋ね下さい。

もし、被害が発生した場合、以下の共済金をお支払します。



ハウスの 築年数	支払共済金		
	パイプ	ビニール	計
築10年以上	240,000円	59,000円	299,000円
新築	481,000円		540,000円

※ビニールの支払額はハウスの腰高等により変動します。

【その他のポイント】

ビニールを外した後もパイプは補償しますので、大雪などの被害も安心です。

被害が無ければ掛金は安くなり、さらに加入しやすくなります。

被害の心配が少ない新築ハウスなどは、支払を受けない小被害の額(自動車保険でいう免責額)を大きくすることで、更に掛金を安くすることができます。

築25年を超える古いハウスは、補償から除外することができます。

オプション(復旧費用)を追加することで、古いハウスでも新価の60%相当額まで補償します。